

平成25年度実施方針

総務企画部

1. 件名

戦略策定調査事業

2. 根拠法

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構法第15条第1項第9号

3. 背景及び目的・目標

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」という。）は業務の遂行に当たり、研究開発の戦略的重点化、効率的・効果的推進を通じ、社会の課題を解決していくことがますます強く求められてきており、研究開発プロジェクトの企画・立案、管理・推進を効率的・効果的に行うという業務を担ってきている。

本事業では、①日本社会の技術革新システムの現状と課題、②分野別の産業技術競争力の現状と将来の見通し、③NEDOにおける研究開発プロジェクト立案に係る課題等に関し、客観的な情報を収集し、技術戦略マップの改訂等に活用するとともに、産学官連携を含め、NEDOが戦略的に研究開発マネジメントを行う前提となる共通認識を醸成するための基盤を構築することを目的としている。平成25年度も引き続き本趣旨に添った調査を行う。

4. 実施内容及び進捗（達成）状況

4.1 実施内容

平成23年度においては、電子・情報、グリーンサステイナブル・ケミストリー、MEMS、ロボットの各技術分野について、技術戦略マップの改訂に必要となる国内外の技術動向調査等を実施した。また、平成24年度においては、電子・情報、グリーンサステイナブル・ケミストリー、3R、ロボットの各技術分野について、技術戦略マップの改訂に必要となる国内外の技術動向調査等を実施した。また、現行の「技術戦略マップ」を政策課題解決の観点から技術を評価した「技術戦略」と、技術を網羅的に整理した「技術辞書」に分けて再構成することを目的に、モデルケースとしてNEDOミッションとなっているエネルギー・環境問題の解決と国際競争力の向上の両方に資する「輸送機器分野のグリーン構造材料」領域の「技術戦略」の策定と、来年度以降の「技術戦略」策定に向けて方法論や作業設計に関する検討を行った。

4.2 実績推移

実績額推移	平成23年度	平成24年度
一般会計（百万円）：	51	119

5. 事業内容

5.1 平成25年度事業内容

産業技術戦略策定・実施のための分野別技術動向調査として以下の調査を実施する。

イ) 基盤・環境整備戦略に関する調査

我が国の技術革新基盤の特徴と問題点の整理等、技術革新システムを改革するために必要なデータ収集、国内外の実態・動向調査等を行う。

ロ) 重点化戦略に関する調査

将来の社会ニーズを満たす技術課題の抽出等、産業競争力強化に向けて国の研究開発を重点化するために必要な、例えば、NEDOにおける研究開発プロジェクトの具体的な実施方法の調査・検討、技術戦略策定に必要な調査・検討等を「技術戦略マップ」の「技術戦略」および「技術辞書」への再構成を通して行う。

5.2 平成25年度予算規模

戦略策定調査事業費 合計 92,374千円

①□一般勘定 82,374千円

②□需給勘定 10,000千円

ただし、予算額については変動があり得る。

6. その他重要事項

6.1 実施の方法

委託により実施する。（実施者は原則公募により選定する。）

7. 実施方針の改定履歴

平成25年2月 制定